岩手県

大船渡土木センター震災復旧・復興情報 かわら版

令和２年３月30日発行 ＜VOl.25＞

川口橋が3月20日に供用開始しました！

災害復旧事業により盛川河口付近で整備を進めていた新しい川口橋が、令和２年３月20日に供用を開始しました。

川口橋は東日本大震災津波による大きな被害はなかったものの、盛川堤防の嵩上げのため架け替えが必要となりました。橋の全長は182.1m、橋面高は最も高い部分でT.P+11.8mと既設の橋より5.8m程高くなりました。

今後、残る市道野々田川口線から新川口橋の接続ルートを7月末の供用開始を目指して整備していきます。

また、供用開始に先立ち、令和2年３月18日に地元赤崎地区の代表者の方々を対象に現場説明会を開催しました。強風の中での説明会となりましたが、参加者の方々からはたくさんのご質問、ご意見を頂きました。頂戴したご意見等については、今後の整備に活かしていきます。

周辺整備状況（R2.1.30撮影）

現場説明会の様子（R2.3.18撮

位置図

❏❏ かわら版に関する問合せ先 ❏❏
沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター復興まちづくり課（分庁舎）
TEL：(本庁舎) 0192-27-9919　(分庁舎) 0192-26-1951　◇E-mail：BG0005@pref.iwate.jp
◇ HPアドレス　http://www.pref.iwate.jp/engan/ofuna_doboku/010341.html

岩手県

気仙川水門が３月に概成しました！

災害復旧事業により二級河川気仙川河口付近で整備を進めていた気仙川水門が、一部の施設（遠隔設備）を除き、令和２年３月末に概成しました。

今回整備した気仙川水門の設計津波高は、T.P+12.5ｍで、震災前の堤防高さから７ｍ高くなっています。現在整備中の高田海岸防潮堤と接続したことで、当地区の津波防御ラインが完成しました。

気仙川水門は延長211ｍ、堰柱幅35ｍで、県内でも最大級の水門です。

今後、高田防潮堤の被覆ブロックの設置や水門の遠隔操作設備の整備を進め、令和２年度末の完成を目指して整備していきます。

周辺整備状況（R2.2.28撮影）　上流より

周辺整備状況（R2.2.28撮影）　下流より

位置図

❏❏ かわら版に関する問合せ先 ❏❏
沿岸広域振興局土木部大船渡土木センター復興まちづくり課（分庁舎）
TEL：(本庁舎) 0192-27-9919　　(分庁舎) 0192-26-1951　　◇E-mail：BG0005@pref.iwate.jp
◇ HPアドレス　http://www.pref.iwate.jp/engan/ofuna_doboku/010341.html